

会 議 録 (要 旨)

会議の名称	第2回戸田市文化芸術推進審議会
開催日時	令和7年10月31日(金)午後2時～午後3時55分
開催場所	戸田市役所 7階 第5委員会室
出席者氏名 (委員)	会長 友岡 邦之 (高崎経済大学教授) 副会長 金子 篤徳 (戸田市文化協会副会長) 委員 駒崎 雅彦 (戸田市文化会館館長) 委員 穴戸 幸子 (戸田市美術展覧会実行委員会委員長) 委員 益子 葵 (公募市民) 委員 河合 尚市 (公募市民)
欠席者氏名 (委員)	委員 秋元 幸子 (市民生活部長) 委員 川和田 亨 (教育委員会事務局部長)
事務局	文化スポーツ課 株式会社社会構想研究所
議 題	(1) 文化芸術推進基本計画 素案について
会議の経過	別紙のとおり
議事録確定	令和8年2月16日 会長 友岡 邦之

(会議の経過)

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	■開会
事務局	■議題（１）文化芸術推進基本計画 素案 文化芸術推進基本計画 素案について説明
	▼スローガン候補 候補１：つなぐ、ひろげる、未来を創る。文化が息づくまちへ 候補２：鑑賞し、参加し、創造する。戸田の文化芸術 候補３：一人一人が未来へつなぐ、わたしの文化芸術 候補４：都市と自然が奏でる、アートが息づくまち
会長	議題１について質疑等があればお願いしたい。 中核となる第４章は第３回以降に審議を行なうとの説明があったため、委員の皆様には次回までにじっくり見ていただき意見をいただきたい。 今回は、第３章までを議論いただく。スローガンは戸田市が今後５年間に おいてどこに力を入れて文化振興に取り組むかということを集約したもので象徴となるものである。 事務局へ確認であるが、いくつか候補が提示されているが、この中から選ぶということではなく、修正や新たな提案も可能であるという認識で良いか。
事務局	ご認識のとおりである。 意図としては、ゼロベースであると難しいため、市民意識調査、社会情勢や第１回審議会の意見を踏まえ、事務局から案を提示させていただいた。
会長	委員の皆様の感想を伺いたい。
委員	戸田市の生まれではないので「戸田の渡し」等の歴史がわからず、聞いたことがある程度である。 他の自治体も同じような感じがするので思い切って奇抜なスローガンにしても良いと思う。
委員	候補１と候補４は似た感じに思う。 候補２は堅いイメージを持つ。 候補３は「私」と「戸田の渡し」をかけているとのことだが、本計画のスローガンにはあまりそぐわないのではないかと。また、「つなぐ」と「わたし」が同じ意味で重複しているため、「未来へわたす、文化芸術」等にした方が

	<p>良い。</p> <p>候補4は、「都市」だと都会のイメージがあるため、「まち」の方が良いと思う。</p> <p>また、自然豊かといっても、あまりきれいなイメージがない。</p>
委員	<p>候補1はひらがなから始まるため入りやすい。</p> <p>候補2は漢字から入るため、つかかかる。</p> <p>候補3よりは候補1の方が良いと思う。</p> <p>候補4は「都市」という言葉は大げさであるため「まち」が良い。アートが息づくというフレーズが良い。</p>
委員	<p>候補1はひらがなで入りやすい。</p> <p>候補2はわかりやすいが、漢字から入るため堅いイメージ。</p> <p>候補3はぱっと見て戸田の渡しのイメージはつかない。</p>
副会長	<p>候補2はわかりやすいが堅い印象がある。</p> <p>候補3は「わたし」が個人のイメージとなり、団体のイメージがつかない。</p> <p>候補4はおしゃれな感じがする。こういうほうが若い人たちが興味を持ってくれそうな印象がある。</p>
会長	<p>候補2は皆さまと同じく堅いイメージがある。候補2でいくとすると、ひらがなの表現に変える必要があるのではと思うが、そこまではする必要はないのではと思う。</p> <p>候補4はおしゃれな感じがするが、「都市」という言葉がひっかかる。また、戸田が目指す姿が想像しにくい。</p> <p>候補3は他の委員からご指摘いただいたとおり、「つなぐ」と「わたし」が重複している。また、「わたし」から「戸田の渡し」を想像しにくいのでは。戸田市が基礎自治体として文化に関して取り組むことは、市民一人一人が文化を作る中核になること、そうすることによって人と人のコミュニケーションを増やすこと、次の世代の子供たちが過ごしやすい環境を整えていくことである。</p> <p>そう考えると、無難なものは候補1なのではと思う。</p>
委員	<p>候補1をベースにして、他の候補の言葉を使ってはどうか。</p> <p>また、「つなぐ、広げる、創る」とあるが、順番の最初は発信の意味合いがある「創る」が適切なのではないかと思う。</p> <p>「創る、広げる、つなぐ」がきれいな流れではないかと思う。</p>

	候補1「文化が息づくまち」と候補4「アートが息づくまち」は同じように思えるが、少しでもおしゃれにするなら「アート」でいいのでは。
会長	「つくる、ひろげる、つなぐ」は非常におもしろい。 また、「アート」だと何となく敷居が高い気がする。 歴史的な要素も大事にしたいのではと感じるので、「アート」に限定しないほうが良いのではないかと思う。
委員	「文化が息づくまち」の方が老若男女誰でもわかる表現であると思う。
委員	英語を使い「Art Connect」など造語を作ってもいいのではないか。
会長	非常に面白い。しかし、ここで造語を作るのはハードルが高いと感じる。
副会長	「アート」と聞くと絵画を思い浮かべてしまうのではないか。 そのため、「文化」という言葉を使った方が良い。
会長	自分たちのまちと強く訴えられるキーワードが入ってもいいのかなと思う。
事務局	アンケートを行い、文化芸術に興味関心が少ないことが課題として分かった。そこで、まずはこの計画を皆様に知っていただきたいという思いでスローガンを作成した。 また、「戸田」という言葉以外で戸田市らしさを表すキーワードを入れられるのが理想であったが、なかなか難しい。 候補1は戸田市のスローガンであることがわからないのではないかと思い、候補3に「戸田の渡し」を連想できる言葉を入れた。 本日スローガンを決定するのは難しいと思うので、キーワードを頂けると改めて作成しやすい。
会長	戸田らしさを入れたいというのは非常にわかるが難しい。 例えば、「杜の都」、のようにいかにも仙台と分かるようなフレーズがあればいいのだが。
委員	戸田と言えば「ボート」だと思うが、そのような意見は出なかったのか。
事務局	市の全体の計画であればよいとは思いますが、どちらかと言えば「スポーツ」をイメージしてしまうのではないか。
会長	例えば、「漕ぎだす」のようなボートから連想される言葉と文化を表す言葉を組み合わせるのもよいのではないか。
委員	戸田と言えば「花火」「ボート」と言われることが多い。
事務局	市の特徴として、人口の流出入が大きく、流動的である。「流れ」や「循環」

	を表すワードも案としてはよいのかなと思う。
会長	「流れ」はワードとしてよいと思う。水辺を想起させるワードでもある。川のイメージと文化を結びつけるのがいいのではと思う。
事務局	「flow」のように、ボートを「漕ぐ」ことを想起させる単語を入れてもいいのではないかと思う。
委員	「文化の流れ 心をつなぐ戸田」「芸術が息づく水のまち戸田」「流れる文化響く心 戸田」「文化のせせらぎ未来へつなぐ戸田」などが思いつく。流れるイメージと文化的な言葉をつなげたいが、難しい。
委員	候補1の中に「未来を創る」とあるが、これは人の未来をイメージしたのか、まちの未来イメージしたのか、どちらか。
事務局	次世代の方にも今までつなげてきた文化を継承してほしい、継承したうえで次につなげてほしいという意味合いを込めた。人の未来のイメージもまちの未来のイメージもどちらもある。
委員	承知した。 シンプルに、「私たちの未来」でもいいのでは。 また、「Sail on 戸田」や、「源泉」「湧き出る」など、水に関わる単語を入れたい気持ちもある。
会長	一案としてよいと思う。 個人的には水のイメージも大事にしたい。 しかし、今回で決めるのは難しいため、今回の議論を踏まえ整理し、次回に決定したい。次回までの間に案があれば事務局にメールしてほしい。
	▼候補まとめ 候補1：ひらがなから始まるのが良く、柔らかい印象だが、戸田市らしさはない。 候補2：わかりやすいが、堅い印象。 候補3：「私」と「戸田の渡し」の連想が難しい。 候補4：都市というイメージが戸田市にはないため、「まち」の方が良い。
会長	それでは、計画の内容についての議論に移りたい。個人的には、この素案は比較的オーソドックスなものではあるが、事前にアンケートを実施し、現状と課題をとらえていること、そこから施策までが連動していることから、非常にすばらしいのではと思う。 資料13ページまでの間に何か意見があったらご発言いただきたい。

委員	色々な自治体で文化芸術に関する基本計画が策定されているが、この素案は土台がしっかりできていると感じる。
委員	こども・わかもの意見ポストとは何か。
事務局	他部署で実施している「戸田市こども版パブリック・コメント」という若者の意見を聞くことができる機会があり、今回活用した。
委員	対象年齢は。
事務局	18歳未満であり、主に、小・中・高校生が対象である。
副会長	現状と課題2.2について、文化祭・音楽祭等の既存の事業についても追記いただきたい。
事務局	承知した。
会長	他にないか。
委員一同	(意見無し)
会長	それでは、議題について終了する。
事務局	■ 3 その他・連絡事項 今後のスケジュールについて 説明
	■ 4 閉会